

# 日本人初級ドイツ語学習者の語彙調査（動詞編）のために

岩崎克己

広島大学外国語教育研究センター

## 0. はじめに

その言語が日常的に使われていない環境において、教室などの場で成人の学習者に外国語を教える場合、文法的な能力と語彙力は学習者のレベルを測る代表的な指標である。文法的な能力の一定の基準をクリアしたら、大事なのは語彙力だとはよく言われる。しかし、それ自体として体系化され、また機能的な観点からも整理され得るため、相対的に把握しやすい文法的な能力と比較して、語彙力の実態については、ドイツ語初級者の場合、まだよくわかっていない。これまで日本のドイツ語教育の分野では、最初歩段階の学習者の語彙は、使われる教科書に大きく依存することを理由に、学習者が使用している教科書の使用語彙を調べる（植田 1982）（菊池 1983）（米井 1986）（森 1991）（川島 2001）ことが、あたかも初級段階の学習者の獲得語彙を明らかにすることであるかのような議論が行われてきた。それに対し、筆者は、大学の教養教育でドイツ語を学ぶ学習者が、実際にどんな語彙を持っているかの実態を調査したいと考え、その計画を進めている。本稿では、その現状について簡単に報告したい。

日本のドイツ語教育における初級者の語彙については、「現状がどうなっているか」（＝初級者は何を知っているか）が、よくわかっていないだけでなく、そもそも「基礎語彙をどう考えるか」（＝初級者に何を学ばせたいか）についても意見が分かれている。過去 30 年を振り返ってみても数多くのドイツ語語彙リストや単語集が出版されており（岩崎 2012, 47）、基礎語彙リスト作成の際の選定基準についても、1) 多くの教科書などで共通して使われている語彙から順に選ぶ、2) CEFR に基づく Glaboniat u.a. (2005) のようにコミュニケーション上の重要度の高い語彙から順に選ぶ、3) Tschirner (2008) のようにコーパスでの出現頻度の高い順に選ぶ、などの 3 つのアプローチが競合している。こうした、何を学ばせたいかという議論にとっても、1 年間のドイツ語学習を通じて学習者が実際にどの程度の語彙を獲得しているかを調べてみることは、各アプローチが理想とするあるべき語彙プロフィールと現状の差異を明らかにするという点で意味があると思われる。

## 1. 調査対象と調査方法の選択とその理由

語彙調査において、最初のステップとして問題になるのは、まず、何をどこまで、測るのか、またどうやって測るかという調査対象と調査方法の選択である。

語彙についての知識や能力を論じる際によく引用される「単語がわかるとはどういうことか」と題された Nation (2001, 27) の表 (表 1) が示すように、学習者がある単語を知っていると言う場合、語の物理的な形態に関しては語の発音や綴りや語の成り立ちについての知識、語の意味に関しては直接的な意味や語感や同意語等についての知識、語用としては文法的な機能やコロケーションや使用条件についての知識など、様々なレベルがある。また、上記のそれぞれにおいて受容的な語彙能力と産出的な語彙能力の 2 側面がある。さらに、表 1 では触れられていないが、想起や応答の際の所用時間等で測られるアクセススピードや処理時間なども広い意味での語彙力

表 1 : *What is involved in knowing a word*

Form	spoken	R	What does the word sound like?
		P	How is the word pronounced?
	written	R	What does the word look like?
		P	How is the word written and spelled?
	word parts	R	What parts are recognisable in this word?
		P	What word parts are needed to express the meaning?
Meaning	form and meaning	R	What meaning does this word form signal?
		P	What word form can be used to express this meaning?
	concept and referents	R	What is included in the concept?
		P	What items can the concept refer to?
	associations	R	What other words does this make us think of?
		P	What other words could we use instead of this one?
Use	grammatical functions	R	In what patterns does the word occur?
		P	In what patterns must we use this word?
	collocations	R	What words or types of words occur with this one?
		P	What words or types of words must we use with this one?
	constraints on use	R	Where, when, and how often would we expect to meet this word? (register, frequency ...)
		P	Where, when, and how often can we use this word?

Note: In column 3, R = receptive knowledge, P = productive knowledge. Nation, I. S. P. (2001, 27)

に含まれる。

しかし、今回の調査で扱えるのは、こうした多様な知識・能力の側面のごく一部にすぎない。結論から言うならば、今回は、受容的な語彙能力に、しかも訳語のような形で測り得る語の直接的な意味 (L2 → L1) だけに調査対象を絞った。また、調べる品詞もまずは動詞だけとし、調査する語彙の数も 100 語 に限定した。最初の出発点として調査対象と調査方法を上記のように定めたのは以下の理由からである。

調査対象を受容的な語彙に絞ったのは、データ数の確保を最優先し、複数のクラスにまたがる数百人規模の調査を行うためである。少数のデータで良ければ、ドイツ語の初級学習者の産出語彙を調べる方法としては、たとえば、自己紹介、道案内、日本文化等のキーワードを与えて連想ゲーム式に思い浮かぶ語を全て書かせるという簡単なやり方がある。筆者も、動詞や名詞や形容詞などの品詞をあらかじめ指定し、思いつく限り単語のつづりとその代表的な日本語訳や例文を書かせるという形式の実験的な調査を過去に試みたことがある。しかし、こうした調査方法では、言及される語彙の数には必ずと限界がある。たとえば、次ページの表 2 は、2011 年に筆者が自分の担当する広島大学医学部 1 年生のクラスで動詞の算出能力を調べた際の結果の一部である。この調査では、それまでに授業で扱っていた動詞の総数約 50 語に対して、回答者 1 人あたりの動詞の平均正解数は 18 語であった。挙げられた動詞の異なり語数は 39 語だったが、このうち 12 語は 1 つにつき正しい意味を答えられた者が 1 人か 2 人に過ぎず、10% 以上の正解率を基準にすると異なり語数は 27 語で、それまでに授業で扱った数の約半分であった。また、正解率 50% 以上のものに限ると 19 語まで減り、1 人あたりの平均正解数とほぼ同じになった。この程度の規模の簡易調査でも、過半数の学習者が共通して保持している中心的な語彙と、学習者ごとに保持しているものが異なり、かつ全体としての正解率も突然落ちる周辺的な語彙の 2 グループがあることがわかる<sup>1)</sup>。また、形容詞や名詞を対象とした同種の簡易調査 (岩崎 2012) の結果を含めると、1) 内容語は、自己紹介の文脈で習った語が単純な記述やその他の文脈で習った語より記憶に残りやすいこと、2) 形容詞は、主観的な価値判断に関わる形容詞の方が、客観的な性

状を記述する形容詞より残りやすいことなどもわかった。しかし、時間と手間のかかるこの形式では、複数のドイツ語教員にその実施を依頼して数百人規模で実施するのは難しく、また扱える語彙の数も少なすぎる。そこで、今回は、実行可能性という観点を優先し、短時間の間に、マルチプルチョイス方式で実施できる受容的な能力を調べることにした。なお、その際、短期記憶に負担をかけないように選択肢は、5つとし、提示した選択肢の中から適切な訳語を選べるかどうかのみを調べることにした。

表2：産出能力の調査例 動詞の自由表記テストの回答集計

(2011年6月実施 対象：医学部1年生35人 1人あたりの平均正答数18語)

動詞(産出)	和訳正解	和訳不正解	綴り正解	綴り不正解	例文正解	例文不正解	動詞正答数	人数
spielen	35	0	31	4	34	1	11	1
essen	33	0	32	1	33	0	12	2
kommen	33	0	32	1	32	1	13	3
wohnen	32	0	29	3	32	0	15	1
trinken	31	0	30	1	31	0	16	3
sein	31	0	19	12	31	0	17	4
haben	30	0	30	0	30	0	18	3
sprechen	30	0	28	2	30	0	19	5
heisen	29	1	29	1	30	1	20	3
studieren	29	0	29	0	29	0	21	3
machen	28	0	27	1	27	1	22	5
lesen	28	0	26	2	26	2	23	1
horen	26	0	23	3	26	0	26	1
fahren	26	0	22	4	24	2		
gehen	25	2	25	2	22	5		
sammeln	25	0	21	4	25	0		
sehen	23	0	21	2	22	1		
lernen	22	2	24	0	22	2		
angeln	21	0	19	2	21	0		
singen	15	0	15	0	15	0		
schwimmen	12	0	10	2	12	0		
arbeiten	12	0	10	2	12	0		
tanzen	7	0	7	0	7	0		
kosten	5	0	5	0	5	0		
reisen	5	0	4	1	5	0		
surfen	4	1	4	1	5	0		
malen	4	0	4	0	3	1		
jobben	2	1	2	1	2	1		
kennen	2	0	2	0	2	0		
kochen	2	0	2	0	2	0		
spazieren	2	0	2	0	2	0		
zeichnen	2	0	2	0	2	0		
schlafen	2	0	1	1	2	0		
wandern	2	0	1	1	2	0		
nehmen	2	0	1	1	0	2		
rechnen	1	0	1	0	1	0		
suchen	1	0	1	0	1	0		
helfen	1	0	1	0	0	1		
lieben	1	0	1	0	0	1		
kaufen	1	0	0	1	1	0		

他方、調査対象をまず動詞に限った理由は、第1には、初級段階ではコミュニケーション上の基礎として、内容語の中でもとりわけ動詞が重要だからである、また第2の理由として基礎語彙に関して筆者が行った過去の調査(岩崎2012)から、名詞や形容詞においては、選定方法に関

して既に述べた3つのアプローチごとに選ばれる語彙に大きなばらつきがあるのに対し、動詞の場合は、それぞれ異なったアプローチから作られた語彙リストの上位語の中に共通する語彙が多いことがわかっている<sup>2)</sup>ので、調査項目として選び出す単語を絞りやすいと考えたからである。

最後になるが、調査項目を100語にした理由は、まず第1に、他の教員にその実施を依頼し授業時間の枠を借りて広く協力をお願いすることを想定した場合、15分程度で実行可能なサイズとしては、このあたりが限界だというテスト遂行上の必要性がある。もう1つの理由は、初級用ドイツ語教科書では、1000語程度（教科書にもよるが、約600語から1200語ほど）が1年間の学習目標とされることが多く、動詞の数は通常その2割の200語前後（約120語から240語）になるので、100語の動詞を調べれば1年間に学ぶ語彙の50%前後はカバーできると考えたからである。実際、次節でも触れるが、調査すべき動詞をリストアップする作業の一環として広島大学の教養教育で使われている18冊のドイツ語教科書に含まれている動詞をすべて調べたところ、各教科書で扱われている動詞の平均語数は161語（表4参照）であった。したがって、100語ならその6割以上のサイズに相当する。以上のことから、最初のステップとしてまず100語を調べ、次のステップとして次年度以降に残りの語を調べるという方式が現実的な方法だと判断した。

なお、今回の語彙調査では、教科書に含まれる語彙や個々の教員の授業スタイル（例：文法中心、総合教材を使って会話にも重点を置く等）により、獲得語彙に差が出るかについても調べるため、使用教科書名や授業で何に重点を置いているか等に関する簡単なアンケートも合わせて実施する予定である。

## 2. 調査対象となった動詞100語の選定方法

さて、次に問題となるのは、最初に調べる100語の動詞をどうやって選ぶかである。今回は、教養教育における1年間のドイツ語授業の到達目標の一環として過去に作られた「広大語彙リスト」<sup>3)</sup>（岩崎 2013）に含まれる動詞254語を出発点に、日本人大学生にとっての重要性という観点と、CEFRに準拠した「Glaboniat u.a. (2005) の語彙リスト」<sup>4)</sup>や「Tschirner (2008) の語彙リスト」<sup>5)</sup>との共通性などを基準として、2段階で単語を絞ると共に、広島大学で過去2年間に使われていた教科書18冊の中で使用頻度の高い動詞をリストアップし、この2つのリストを付き合わせるという計4段階の手順で、100語を選んだ<sup>6)</sup>。以下、各手順について具体的に説明する。

### 2.1. 手順1：広大語彙リストの動詞から154語選んでリスト1を作成

まず広大語彙リストに含まれる動詞254語（基礎語彙144語および追加語彙110語）を、日本の大学で初めてドイツ語を学ぶ平均的な日本人学生にとってコミュニケーション上の観点から必要だと思われる以下の選定基準を使って154語に絞った。具体的には、広大語彙リストの基礎語彙からsein・haben・語法の助動詞など10語を削除<sup>7)</sup>し、それに広大語彙リストの追加語彙から20語加えて154語の動詞を含むリスト1を作成した。なお、これらの動詞は、CEFRの受容レベルの基準で分類すると、それぞれA1：92語、A2：48語、B1以上：11語、その他：3語となる。

#### 最初の選定基準<sup>8)</sup>

1. 日本に住む大学生が（出身、住所、大学生活、言語、飲食の好み、スポーツ、音楽、趣味、家族・友人等の情報について）自己紹介でき、
2. 簡単な日常的な状況記述（身の回りの持ち物や自分の部屋などの紹介）ができ、

3. 適切な形容詞を使い自分の価値判断が表現でき,
4. 自分の感情や要求や望み, 必然性や可能性の判断などについて表現でき,
5. 日常の自分の生活 (学生生活や休日の過ごし方など) について時系列で説明でき,
6. 直近の過去に自分が体験したことについて語るができるために必要な動詞。

#### リスト1に含まれる動詞：

abfahren/ abholen/ anfangen/ angeln/ ankommen/ anmachen/ anrufen/ antworten/  
 arbeiten/ aufpassen/ aufpassen/ aufräumen/ aufstehen/ ausmachen/ aussehen/ aussteigen/ bedeuten/  
 bekommen/ benutzen/ besichtigen/ bestellen/ besuchen/ bezahlen/ bleiben/ brauchen/ bringen/  
 buchstabieren/ da sein/ dabei haben/ danken/ dauern/ denken/ diskutieren/ einkaufen/ einladen/  
 einsteigen/ empfehlen/ erklären/ erreichen/ erzählen/ essen/ fahren/ fehlen/ feiern/ fernsehen/ finden/  
 fliegen/ fotografieren/ fragen/ frühstücken/ funktionieren/ geben/ gefallen/ gehen/ gehören/ glauben/  
 halten/ hängen/ heiraten/ heißen/ helfen/ hören/ jobben/ kaufen/ kennen/ kennen lernen/ kochen/  
 kommen/ kosten/ lachen/ laufen/ leben/ legen/ leihen/ lernen/ lesen/ liegen/ machen/ malen/ meinen/  
 mieten/ mitbringen/ mitkommen/ mitnehmen/ nehmen/ öffnen/ parken/ passen/ passieren/ probieren/  
 putzen/ rauchen/ rechnen/ regnen/ reisen/ reparieren/ reservieren/ sagen/ sammeln/ scheinen/  
 schenken/ schicken/ schlafen/ schließen/ schmecken/ schneien/ schreiben/ schwimmen/ sehen/ sich  
 freuen/ sich setzen/ singen/ sitzen/ spazieren gehen/ spielen/ sprechen/ spülen/ stehen/ stellen/  
 stimmen/ studieren/ suchen/ tanzen/ teilnehmen/ telefonieren/ tragen/ trainieren/ treffen/ trinken/  
 umsteigen/ verdienen/ vergessen/ verkaufen/ verlieren/ vermieten/ verpassen/ verstehen/ versuchen/  
 vorstellen/ wandern/ warten/ waschen/ weh tun/ werden/ wissen/ wohnen/ zählen/ zahlen/ zeichnen/  
 zeigen/ zumachen/ zurückgeben/ zurückkommen

#### 2.2. 手順2：リスト1から110語選んでリスト2を作り予備調査1を実施

次に, リスト1の154語を, Glaboniat u.a. (2005) の受容レベルと Tschirner (2008) における頻度順位を参考に, それぞれの中で上位に来る語を優先<sup>9)</sup> しつつ110語に絞ってリスト2を作成した。これらの動詞は, CEFR の受容レベルの基準で分類すると, それぞれ A1 : 72語, A2 : 26語, B1以上 : 10語, その他 : 2語となる。

#### リスト2に含まれる動詞：

abfahren/ abholen/ anfangen/ angeln/ ankommen/ anmachen/ anrufen/ antworten/ arbeiten/ aufpassen/  
 aufräumen/ aufstehen/ bekommen/ benutzen/ bestellen/ besuchen/ bleiben/ brauchen/ bringen/  
 danken/ dauern/ einkaufen/ einladen/ empfehlen/ erklären/ erreichen/ essen/ fahren/ feiern/ finden/  
 fliegen/ fragen/ geben/ gefallen/ gehen/ gehören/ glauben/ halten/ hängen/ heiraten/ heißen/ helfen/  
 hören/ jobben/ kaufen/ kennen/ kennen lernen/ kochen/ kommen/ kosten/ lachen/ laufen/ legen/  
 lernen/ lesen/ liegen/ machen/ malen/ meinen/ mieten/ nehmen/ öffnen/ parken/ passieren/ putzen/  
 rauchen/ rechnen/ regnen/ reisen/ reparieren/ reservieren/ sagen/ sammeln/ schenken/ schicken/  
 schlafen/ schließen/ schmecken/ schneien/ schreiben/ sehen/ sich freuen/ sich setzen/ spazieren/  
 spielen/ sprechen/ stehen/ stellen/ studieren/ suchen/ tanzen/ tragen/ treffen/ trinken/ umsteigen/  
 vergessen/ verkaufen/ verstehen/ versuchen/ vorstellen/ wandern/ warten/ waschen/ werden/ wissen/

wohnen/ zahlen/ zeichnen/ zeigen/ zurückkommen

さらに、リスト2の動詞110語を使って、日本語訳例を5つの選択肢の中から選ぶ55題からなる5択の予備テストを2セット(55題×2=110題)作った。選択肢には、当該動詞の日本語訳だけでなく、2000語レベルの単語集に含まれる語を中心に500程度の日本語訳も作り、誤答選択肢として使った。出題する動詞の順序と選択肢の配置は全て乱数を使って、ランダムに配置した。このテストを使った予備調査1を、1年次に週4回ドイツ語を習っていた学生17人に対し、2年次の最初の授業で行い、それぞれの単語の正解数を調べるとともに、大部分の学生が回答するのに要する所用時間を計測した。表3はその結果をまとめたものである。

表3：リスト2の動詞110語を使った予備調査1の結果(全17人中)

動詞	正解数	動詞	正解数	動詞	正解数	動詞	正解数
abfahren	17	spielen	17	anrufen	14	lachen	11
ankommen	17	sprechen	17	besuchen	14	meinen	11
aufstehen	17	stehen	17	erklären	14	rechnen	11
bringen	17	studieren	17	liegen	14	schneien	11
einkaufen	17	tanzen	17	nehmen	14	stellen	11
essen	17	trinken	17	putzen	14	anfangen	10
fahren	17	vergessen	17	schenken	14	regnen	10
finden	17	verkaufen	17	sich setzen	14	tragen	10
geben	17	warten	17	spazieren	14	versuchen	10
gehen	17	waschen	17	antworten	13	gehören	9
heißen	17	werden	17	bestellen	13	heiraten	9
helfen	17	wohnen	17	feiern	13	aufräumen	8
hören	17	zurückkommen	17	gefallen	13	vorstellen	8
jobben	17	bleiben	16	glauben	13	abholen	7
kaufen	17	brauchen	16	reparieren	13	anmachen	7
kochen	17	danken	16	sammeln	13	bekommen	7
kosten	17	empfehlen	16	schicken	13	mieten	7
legen	17	fragen	16	schmecken	13	malen	6
lernen	17	hängen	16	sich freuen	13	umsteigen	6
lesen	17	kennen	16	arbeiten	12	zeichnen	6
machen	17	kommen	16	einladen	12	passieren	5
parken	17	suchen	16	öffnen	12	wandern	5
reisen	17	angeln	15	schließen	12	aufpassen	4
reservieren	17	fliegen	15	verstehen	12	erreichen	4
sagen	17	kennen lernen	15	zahlen	12	laufen	4
schlafen	17	rauchen	15	zeigen	12	dauern	1
schreiben	17	treffen	15	benutzen	11		
sehen	17	wissen	15	halten	11		

### 2.3. 手順3：教科書での使用頻度の高い順に動詞を151語選んでリスト3を作成

一方、教科書での使用語彙が学習者の語彙に影響を与えるという観点も考慮し、広島大学で過去2年間に使われた以下の18種類の教科書の中に出現する全動詞のうち多くの共通して使われ

ている動詞を調べ出現頻度順で上位 151 位まで（全教科書の 3 分の 1 以上で使われていたもの）をまとめ、リスト 3 を作成した。

### 広島大学で過去 2 年間に使われた教科書

1. 林久博／鶴田涼子（2015）：ともに学ぶドイツ語。白水社。ISBN 978-4560064139.
2. 飯田道子／江口直光（2015）：アプファールト〈ノイ〉ースキットで学ぶドイツ語。三修社。ISBN 978-4384122817.
3. 飯田道子／江口直光（2007）：アプファールトースキットで学ぶドイツ語。三修社。ISBN 978-4384122497.
4. Angela Braun／Uwe Preugschat／平山令二（2005）：ドイツへ行こう！同学社。ISBN 978-4810207200.
5. 萩野蔵平／Tobias Bauer（2015）：大学生のドイツ語教本「青春はうるわし」。朝日出版社。ISBN 978-4255253794.
6. 清野智昭／時田伊津子（2014）：ドイツ語の時間〈ときめきミュンヘン〉。朝日出版社。ISBN 978-4255253701.
7. 新野守広／Rita Briel／佐藤修司／茅野嘉司郎／松岡幸司（203）：シュトラーセ。朝日出版社。ISBN 978-4255252661.
8. 斎藤佑史／荒木詳二（2010）：おもしろドイツ！－異文化への招待。郁文堂。ISBN 978-4261012392.
9. 田中雅敏／筒井友弥（2013）：みるみるドイツ語。同学社。ISBN 978-4810207392.
10. 嶋田由紀／亀井伸治／胡屋武志／小笠原能仁（2007）：30 日で学べるドイツ語文法。ナツメ社。ISBN 978-4816344329.
11. 岩崎克己／田中雅敏／吉田光演（2005）：ハンブルクの夏－初級ドイツ語総合教材。郁文堂。ISBN 978-4261012040.
12. 本田和親（2000）：基本ドイツ文法。同学社。ISBN 978-4810208511.
13. 山本淳（2010）：じゃあ、またあした！同学社。ISBN 978-4810207316.
14. Angela Braun／Antje Seidel／Robert F. Wittkamp／和泉雅人（2000）：改訂版・あっ、そう！同学社。ISBN 978-4810209520.
15. 佐藤正樹／佐々れい（2011）：ライン川ドイツ語紀行。白水社。ISBN 978-4560064078.
16. 板山真由美／塩路ウルズラ／本河裕子／吉満たか子（2003）：自己表現のためのドイツ語（1）。三修社。ISBN 978-4384122275.
17. Andreas Riessland／藁谷郁美／木村護郎クリストフ／平高史也／Marco Raindl／太田達也（2007）：CD 付きビデオ教材モデル 1－問題発見のドイツ語。三修社。ISBN-13：978-4384122480.
18. 岩崎克己／吉田光演（2002）：ドイツ語との出会い。郁文堂。ISBN 978-4261011816.

表 4 は、それぞれの番号で表示した教科書に出てくる動詞の異なり語数であり、表 5 は出現頻度順の語彙一覧<sup>10)</sup>である。表 4 の上段の名目上の使用語数は、巻末の動詞の変化表や発音のページにのみ記載された単語も含めた数であるが、この数はあくまで参考に挙げたものに過ぎない。今回の分析では、下段に挙げた実質的な使用語数、すなわち、動詞の意味や用法が問題となる形で教科書のテキストや対話や例文や解説等の中で取り上げられた動詞にのみその対象を限った。教科書によって使用語彙数に差があるが、語彙数の多い教科書には、教科書の中に一部読み物として、文学作品等を含む難易度がやや高いテキストを一定数入れているものや、対話練習などに使うキューとしての語彙をまとめて、教科書の一定の部分に挙げているものが多い。

表 4：各教科書ごとの出現語彙数集計結果

教科書番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	平均
名目上の使用語数	221	212	200	185	236	178	230	226	225	195	240	153	132	123	274	134	109	222	194
実質的な使用語数	154	190	171	151	187	160	229	147	200	193	163	151	97	123	210	126	109	141	161

表5：18冊の教科書に含まれる語彙一覧（上位151語）含まれているかどうかは1/0で表示

出現単語	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	合計数
ankommen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
anrufen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
arbeiten	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
besuchen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
essen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
fahren	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
finden	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
geben	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
gehen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
heißen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
helfen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
hören	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
kommen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
lernen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
lesen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
machen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
nehmen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
schenken	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
schreiben	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
sehen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
spielen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
sprechen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
studieren	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
trinken	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
wohnen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
aufstehen	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	17
bekommen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	17
bleiben	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	17
danken	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	17
gefallen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	17
kaufen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	17
kochen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	17
reisen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	17
sagen	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	17
schlafen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	17
stehen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	17
wissen	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	17
zurückkommen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	17
abfahren	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	16
schwimmen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	16
sich freuen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	16
tanzen	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	16
vergessen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	16
verstehen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	16
werden	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	16
fliegen	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	15
fragen	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	15
gehören	1	1	1	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	15
kennen	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	1	0	1	15
rauchen	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	15
stellen	1	1	1	0	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	15
treffen	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1	1	15
brauchen	1	0	0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	14
bringen	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	14
glauben	1	1	1	0	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	14
kennen lernen	1	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	14
kosten	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	1	1	0	0	1	1	14
liegen	1	1	0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	14
singen	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	14
suchen	1	1	1	1	1	0	1	0	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1	14
tun	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	1	1	1	0	1	14
denken	1	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	1	1	1	13
fernsehen	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	1	1	13
legen	1	1	1	0	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	1	13
mitbringen	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1	13
mitkommen	1	1	1	0	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	13
regnen	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	0	1	13
sich interessieren	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	1	0	0	1	13
spazieren	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	1	0	1	1	0	1	1	0	13
teilnehmen	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	0	0	13
vorhaben	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	1	13
warten	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	0	1	13
abholen	1	1	1	0	1	0	1	0	1	1	1	0	1	1	0	0	1	1	12
aussehen	1	1	1	0	1	0	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	12
beginnen	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	12
dauern	0	1	1	1	1	1	1	0	1	0	1	0	1	1	1	0	0	1	12

表5：18冊の教科書に含まれる語彙一覧（上位151語） 続き

出現単語	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	合計数
einkaufen	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	1	1	12
feiern	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	12
fotografieren	1	1	1	0	1	1	1	0	1	1	0	0	1	0	1	0	1	1	12
frühstücken	1	1	1	0	0	1	0	0	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1	12
jobben	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	12
öffnen	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	12
schmecken	1	1	1	0	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	0	0	0	1	12
sterben	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	12
waschen	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	0	1	0	1	1	0	0	12
zeigen	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	12
bestehen	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	1	11
einladen	0	1	1	1	0	0	1	1	0	1	1	1	1	0	0	1	0	1	11
schließen	1	1	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	11
sich setzen	1	1	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	0	0	11
tragen	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	11
umsteigen	1	1	1	0	1	0	1	0	1	1	1	0	1	0	1	0	1	0	11
vorstellen	1	1	1	0	1	0	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	11
anfangen	0	1	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	1	1	1	1	0	0	10
aufräumen	1	1	1	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	1	0	10
bauen	1	1	0	0	1	0	1	1	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	10
besichtigen	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	10
empfehlen	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	10
erzählen	0	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	10
lieben	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	1	0	10
mitnehmen	0	1	1	0	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	0	1	1	10
schicken	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1	10
sich erinnern	1	1	1	0	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	10
wünschen	1	0	0	1	1	1	1	0	0	1	0	1	1	0	1	1	0	0	10
einschlafen	1	1	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1	1	0	0	0	9
einsteigen	0	0	1	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	0	1	9
laufen	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	1	0	9
malen	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	1	1	9
putzen	1	1	1	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	9
schneien	0	1	1	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	9
sitzen	1	1	1	0	1	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	9
antworten	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	0	0	8
bestellen	0	1	1	1	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	8
fallen	0	1	1	0	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	8
hängen	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	8
lassen	0	1	1	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	8
leben	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	8
leihen	1	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	8
loben	1	1	0	0	1	0	0	1	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	8
lösen	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	1	8
meinen	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	8
parken	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	8
reparieren	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	8
telefonieren	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	8
verbringen	0	0	0	1	1	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	8
backen	1	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	7
begegnen	0	1	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	7
benutzen	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	7
erleben	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	7
führen	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	7
grüßen	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	7
halten	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	7
handeln	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	7
heiraten	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	1	0	1	0	7
joggen	1	1	1	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	7
nennen	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	1	0	0	1	0	0	1	7
passen	1	0	0	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	7
sich beeilen	1	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	7
sich erkälten	1	1	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	7
sich fühlen	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	7
stattfinden	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	7
üben	0	1	1	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	7
anziehen	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	6
aussteigen	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	6
hoffen	0	1	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6
sich duschen	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	1	6
surfen	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	6
treiben	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	6
verlassen	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	6
verlieren	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	6

### リスト3に含まれる動詞：

abfahren/ abholen/ anfangen/ ankommen/ anrufen/ antworten/ anziehen/ arbeiten/ aufräumen/ aufstehen/ aussehen/ aussteigen/ backen/ bauen/ begegnen/ beginnen/ bekommen/ benutzen/ besichtigen/ bestehen/ bestellen/ besuchen/ bleiben/ brauchen/ bringen/ danken/ dauern/ denken/ einkaufen/ einladen/ einschlafen/ einsteigen/ empfehlen/ erleben/ erzählen/ essen/ fahren/ fallen/ feiern/ fernsehen/ finden/ fliegen/ fotografieren/ fragen/ frühstücken/ führen/ geben/ gefallen/ gehen/ gehören/ glauben/ grüßen/ halten/ handeln/ hängen/ heiraten/ heißen/ helfen/ hoffen/ hören/ jobben/ joggen/ kaufen/ kennen/ kennen lernen/ kochen/ kommen/ kosten/ lassen/ laufen/ leben/ legen/ leihen/ lernen/ lesen/ lieben/ liegen/ loben/ lösen/ machen/ malen/ meinen/ mitbringen/ mitkommen/ mitnehmen/ nehmen/ nennen/ öffnen/ parken/ passen/ putzen/ rauchen/ regnen/ reisen/ reparieren/ sagen/ schenken/ schicken/ schlafen/ schließen/ schmecken/ schneien/ schreiben/ schwimmen/ sehen/ sich beeilen/ sich duschen/ sich erinnern/ sich erkälten/ sich freuen/ sich fühlen/ sich interessieren/ sich setzen/ singen/ sitzen/ spazieren/ spielen/ sprechen/ stattfinden/ stehen/ stellen/ sterben/ studieren/ suchen/ surfen/ tanzen/ teilnehmen/ telefonieren/ tragen/ treffen/ treiben/ trinken/ tun/ üben/ umsteigen/ verbringen/ vergessen/ verlassen/ verlieren/ verstehen/ vorhaben/ vorstellen/ warten/ waschen/ werden/ wissen/ wohnen/ wünschen/ zeigen/ zurückkommen

#### 2.4. 手順4：予備テスト1の結果と教科書の頻度順リストをもとに100語を選定

最後の手順として、リスト2の110語をリスト3の151語と対照させた。その結果、リスト2の110語中、97語はリスト3と一致したが、残りの17語は一致しなかった。そこで、この17語中教科書での使用頻度の特に小さい13語を抜くとともに、リスト3にはあるが、リスト2には含まれない3語を新たに加え、以下の100語を最終的に選んだ。これらの動詞は、CEFRの受容レベルの基準で分類すると、それぞれA1：67語、A2：26語、B1以上：5語、その他：2語となる。最後に、これら100語の動詞を使い、予備テストと同じ形式の5択100題からなる本テストを作成した（本テストは付録参照）。

表6：リスト2から削った動詞13語

単語	言語能力レベル (受容-産出)	頻度順位	代表的な意味	予備テスト結果 (17人中)	教科書使用頻度 (18冊中)
anmachen	A1-A1	×	(電気・スイッチを)つける	7	2
lachen	A1-A1	561位	笑う	11	2
mieten	A1-A2	×	(部屋・車などを)借りる	7	1
passieren	A1-A2	518位	起こる	5	4
rechnen	A1-A2	633位	計算する	11	1
reservieren	A1-A2	×	予約する	17	2
malen	A2-A2	1859位	(色を使って絵を)描く	6	4
versuchen	A2-A2	224位	試みる	10	2
erreichen	B1-B1	307位	到達する・連絡が付く	4	1
sammeln	B1-B1	1326位	集める	13	1
wandern	B1-B1	2020位	ハイキングする・山歩きする	5	3
zeichnen	B1-B1	1811位	(線で絵を)描く・漫画を描く	6	2
angeln	B1-B2	×	釣りをする	15	3

表7：リスト3から加えた動詞3語

単語	言語能力レベル (受容-産出)	頻度順位	代表的な意味	予備テスト結果 (17人中)	教科書使用頻度 (18冊中)
fernsehen	A2-A2	1060位	テレビを見る	-	6
schwimmen	A2-A2	1835位	泳ぐ	-	13
singen	A1-A1	981位	歌う	-	10

### 最終的に選んだ100語

abfahren/ abholen/ anfangen/ ankommen/ anrufen/ antworten/ arbeiten/ aufpassen/ aufräumen/ aufstehen/ bekommen/ benutzen/ bestellen/ besuchen/ bleiben/ brauchen/ bringen/ danken/ dauern/ einkaufen/ einladen/ empfehlen/ erklären/ essen/ fahren/ feiern/ fernsehen/ finden/ fliegen/ fragen/ geben/ gefallen/ gehen/ gehören/ glauben/ halten/ hängen/ heiraten/ heißen/ helfen/ hören/ jobben/ kaufen/ kennen/ kennen lernen/ kochen/ kommen/ kosten/ laufen/ legen/ lernen/ lesen/ liegen/ machen/ meinen/ nehmen/ öffnen/ parken/ putzen/ rauchen/ regnen/ reisen/ reparieren/ sagen/ schenken/ schicken/ schlafen/ schließen/ schmecken/ schneien/ schreiben/ schwimmen/ sehen/ sich freuen/ sich setzen/ singen/ spazieren/ spielen/ sprechen/ stehen/ stellen/ studieren/ suchen/ tanzen/ tragen/ treffen/ trinken/ umsteigen/ vergessen/ verkaufen/ verstehen/ vorstellen/ warten/ waschen/ werden/ wissen/ wohnen/ zahlen/ zeigen/ zurückkommen

### 3. おわりに

本テストを使った、大規模な調査は、2016年度後期のドイツ語授業がほぼ終了する1月に実施予定であるが、クォータ制を導入しているため通常の大学より授業進度の早い東京大学の教養教育ドイツ語クラスで2015年12月に本テストを使った簡単な予備調査2（調査人数24人）を実施<sup>11)</sup>した。表8は、その結果である。

全般的な傾向としては、産出語彙に関する簡易調査の際と同様に、過半数の学習者が知っている中心的な語彙の部分と、正解率が3分の1以下の周辺的な語彙に分かれることは読み取れそうである<sup>12)</sup>。しかし、全体としてどのような比率になるか、それを左右する要因は何か（動詞自体の持つ性質、授業での扱われ方、教科書での使用回数、そもそも教科書使われているかどうか等）はまだわからない。この結果も含めた詳しい分析は、2016年1月の本調査の結果を待ちたい。

なお、今後の方向性であるが、もし、本調査で調査対象者の8割以上が知っている語彙がわかれば、次年度以降は、それを除いて別の語を加えるという形で、現在と同じ規模と形式の調査方法でも調査する語彙の範囲を拡大できる。したがって、将来的にはこの方式で調査対象に含める語彙数を初級者の持ち得る語彙サイズの最大値に近づける形で拡大するとともに、形容詞、名詞等の品詞も含めることで、調査対象を量的に増やすことを考えている<sup>13)</sup>。また、調査する観点を広げ、語の理解の別の側面に関わる調査を、より少数の集団を対象に、並行して進める予定である。

表8：本テストを使った予備調査2

動詞	正解数	動詞	正解数	動詞	正解数	動詞	正解数
abfahren	24	lesen	24	wohnen	24	laufen	21
antworten	24	liegen	24	ankommen	23	schneien	21
aufstehen	24	machen	24	anrufen	23	vergessen	21
bringen	24	nehmen	24	arbeiten	23	rauchen	20
danken	24	parken	24	bestellen	23	zurückkommen	20
einladen	24	regnen	24	besuchen	23	jobben	19
empfehlen	24	reisen	24	einkaufen	23	schicken	19
essen	24	sagen	24	erklären	23	schließen	19
fahren	24	schlafen	24	fernsehen	23	schmecken	19
finden	24	schreiben	24	hören	23	umsteigen	19
fliegen	24	schwimmen	24	kennen lernen	23	verstehen	19
fragen	24	sehen	24	legen	23	bekommen	17
geben	24	sich freuen	24	meinen	23	treffen	17
gefallen	24	sich setzen	24	studieren	23	anfangen	16
gehen	24	singen	24	verkaufen	23	benutzen	16
gehören	24	spielen	24	bleiben	22	vorstellen	14
halten	24	sprechen	24	feiern	22	aufräumen	11
hängen	24	stehen	24	glauben	22	putzen	11
heißen	24	suchen	24	kochen	22	dauern	10
helfen	24	tanzen	24	öffnen	22	tragen	10
kaufen	24	trinken	24	reparieren	22	zahlen	9
kennen	24	warten	24	schenken	22	heiraten	8
kommen	24	waschen	24	spazieren	22	zeigen	6
kosten	24	werden	24	stellen	22	abholen	5
lernen	24	wissen	24	brauchen	21	aufpassen	1

## 注

- 1) 表2の場合は、singen/ schwimmen/ arbeiten がその境界領域に当たる。
- 2) 動詞に関して言えば、自己発信、日常的な状況記述、価値判断等の表現に必要な以下の51語のうち最初の43語は、異なるアプローチによって作られた3つのリスト(「広大語彙リスト」, 「Glaboniat u.a. (2005) の語彙リスト」と「Tschirner (2008) の語彙リスト」) すべての上位850語以内に含まれており、残りの8語もそれぞれ少なくとも2つの語彙リストの上位850語に含まれている。ankommen/ arbeiten/ bekommen/ bleiben/ brauchen/ bringen/ denken/ essen/ fahren/ finden/ fragen/ geben/ gefallen/ gehen/ glauben/ haben/ heißen/ helfen/ kaufen/ kennen/ kommen/ lernen/ lesen/ liegen/ machen/ nehmen/ sagen/ schicken/ schreiben/ sehen/ sein/ sitzen/ spielen/ sprechen/ stehen/ studieren/ suchen/ trinken/ verstehen/ versuchen/ warten/ wissen/ wohnen/ aufstehen/ besuchen/ hängen/ legen/ setzen/ stellen/ treffen/ vergessen
- 3) このリストの原型は、もともとは、広島大学外国語教育研究センター・カリキュラム専門部会の委託を受けて筆者が同僚の吉満たか子氏、Axel Harting氏らとともに2005年から2007年にかけて作った基礎語彙リスト(800語)と追加語彙リスト(350語)である。ただし、今回のテストでは、それを2008年10月に岩崎が個人的に改訂・補充した改訂版(約850語の基礎

語彙リストと約 350 語の追加語彙リスト)に含まれている動詞 254 語を用いた。なお、改定の経緯についての説明とリストそのものは、以下の URL からダウンロードできる。

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/katsuiwa/grundwortschatz.htm> (31.12.2015)

- 4) 本稿で言う Glaboniat u.a. (2005) の語彙リストとは、Glaboniat u.a. (2005) 付属の CD-ROM 中の Wortregister にリストアップされている語彙全体を指す。
- 5) 本稿で言う Tschirner (2008) の語彙リストとは、Herder/ BYU-Korpus (Herder Institut/ Brigham Young University) を基に頻度順のアプローチで作られた 4000 語の語彙リストを指す。
- 6) 当初は、調査項目を絞らず、広大語彙リストの基礎語彙をもとに名詞、形容詞、動詞合わせて 700 題の 8 択のテスト作って実験的に実施してみた。しかし、これでは受ける側の集中力が続かないことがわかり、1 回に調査する語彙を大幅に減らすとともに、選択肢も短期記憶に負担をかけないように 5 択に絞る方針に転換した。
- 7) 今回は調査対象を動詞に限ったので語法の助動詞は除外した。また、haben と sein を除いた理由は、それぞれ、haben は筆者が行った過去の調査で再認できなかった学生が一人もいなかったからであり、sein は逆に不定形の形ではほとんど出てこないのに、不定形での調査が難しいと思われたからである。
- 8) この基準は広大語彙リストを選定する際に重点を置いた複数の選定基準の 1 つでもあったが、今回はこの基準だけを改めて適用して再度動詞を順位付けした。なお、選定基準の 4 つ目は主として語法の助動詞に関わるので、今回は事実上適用外である。
- 9) 広大語彙リストは、基礎語彙 850 語、追加語彙が 350 語なので、Tschirner (2008) と比較する場合は、それぞれ頻度順位 850 語までと 1200 語までの語彙を比べた。同様に、「Glaboniat u.a. (2005) の語彙リスト」の場合、受容能力レベルの A1 のものが約 850 語あり、受容・産出の両方の能力レベルが A2 のものがだいたい 1200 語内に収まるので、この両基準を比較に利用した。
- 10) すべての動詞の名目上の異なり語数は、752 語であったが、その半数以上である 379 語は実質的な使用回数が 1 回ないしは 0 回のものに過ぎなかった。表 5 では、3 分の 1 以上の教科書で使われていた頻度順位上位の動詞 151 語に限って挙げてある。
- 11) 予備調査の実施にあたっては、東京大学教養学部の稲葉治朗先生の協力を得た。
- 12) ただし、正解率が 3 分の 1 以下の語が 100 語中 4 語しかなかったという結果からは、予備調査 2 の対象となった学習者に関しては、彼らにとっての周知的な語彙の多くはそれに含まれていなかったとも考えられる。
- 13) 動詞以外の作業の進捗状況だが、形容詞や名詞の場合も、テスト作成の際の基礎資料となる実験用のテストは作成済みである。今後は、それらをもとに、形容詞の場合は主観性と客観性という対立軸などを、名詞の場合は言語機能やコミュニケーション上の重要性や語場などを、それぞれ評価の手がかりにして、調査対象とすべき単語を差し替える、順位付けするなどの作業が残っている。

## 参考文献

- Glaboniat, M. / Müller, M. / Schmitz, H. / Rusch, P. / Wartenschlag, L. (2005): Profile deutsch Niveau A1-A2 B1-B2 C1-C2. Berlin / München / Wien / Zürich / New York: Langenscheidt.
- Nation, I. S. P.(2001): Learning Vocabulary in Another Language. Cambridge: Cambridge University Press.

- Nation, I. S. P. / Gu, P. Y.(2007): Focus on Vocabulary. Sydney: National Centre for English Language Teaching and Research, Macquarie University.
- Tschirner, Erwin (2008): Grund- und Aufbauwortschatz Deutsch als Fremdsprache nach Themen - Lernwörterbuch. Cornelsen Verlag, Berlin.
- 岩崎克己 (2012) : ドイツ語基礎語彙へのアプローチ, 日本独文学会研究叢書 88, 『ドイツ語基礎語彙 : 辞書学と外国語教育の観点から (GRUNDWORTSCHATZ DEUTSCH : Lexikografische und fremdsprachendidaktische Perspektiven)』, 45-66.
- 川島淳夫 (2001) : 初級・中級ドイツ語教材における基本語彙—その語彙論的・教授法的研究, 独協大学外国語教育研究 (19), 35-59.
- 菊池雅子 (1983) : 初級ドイツ語教科書の語彙, 慶応義塾大学商学部日吉論文集 (32), p86-113.
- 森泉 (1991) : パーソナルコンピューターによる初級独作文教材の語彙調査, 慶応義塾大学日吉紀要 ドイツ語学・文学 (12), 105-121.
- 植田康成 (1982) : 計算機によるドイツ語教科書の語彙調査について, 広島大学文学部紀要 42 (特輯号 3), 1-162.
- 米井巖 (1986) : パーソナルコンピューターを用いたドイツ語初級教材の語彙調査, 日本大学人文科学研究所研究紀要 (32), 160-193.

付録：

ドイツ語動詞語彙テスト

名前： \_\_\_\_\_

◎ 次のドイツ語の動詞の意味に最も近い日本語の意味を選び、その前の数字に丸を付けて下さい。  
問題は計 100 題です。表ページの 50 題だけでなく、裏にも 50 題あります。

1	gehören	1 準備・用意をする	2 害を及ぼす	3 保持する・止まる	4 ~が~さんの物である	5 ~の後に続いて行く
2	aufpassen	1 追い抜く	2 期待する・望む	3 立ち寄る	4 (試験に)受かる	5 注意する・気をつける
3	fliegen	1 束ねる・(ひもを)結ぶ	2 ~が好きだ	3 (飛行機で)行く	4 外出する	5 照会する
4	kennen lernen	1 (車を)停める・下ろす	2 愛する	3 知り合う	4 電話で話す	5 機能する・動作する
5	liegen	1 トレーニングする	2 ある・寝かせてある	3 サーフインする	4 持ってくる	5 注意する・気をつける
6	fahren	1 ~の代金を払う	2 尊敬する	3 朝食を取る	4 綴りを言う	5 (乗り物で)行く
7	bestellen	1 勝利する	2 注文する	3 支出する	4 見学する・見物する	5 シャワーを浴びる
8	danken	1 体を洗う	2 再会する	3 返却する	4 感謝する	5 供給する・配達する
9	abfahren	1 出発する	2 立ち寄る	3 開催される・行われる	4 (部屋や車等を)貸す	5 起こる
10	rauchen	1 考える	2 タバコを吸う	3 ~に~を贈る	4 開ける	5 買う
11	ankommen	1 建築する	2 ~すべきである	3 やり遂げる・創造する	4 計算する	5 到着する
12	waschen	1 踏む・蹴る	2 ~するつもりである	3 洗う・洗濯する	4 荷造りする・包装する	5 ~の後に続いて行く
13	bekommen	1 もらう・受け取る	2 においがする	3 一緒に来る	4 翻訳する	5 (飛行機で)行く
14	lesen	1 じっくり考える	2 ~を挙行する	3 持って・連れて行く	4 読む・読書する	5 補う
15	werden	1 選挙する・投票する	2 取り換える	3 覚えておく	4 ~になる・~だろう	5 縫う・縫い物をする
16	kommen	1 一緒に乗って行く	2 足りない・欠席する	3 隠す	4 閉める・閉じる	5 来る
17	singen	1 提供する・差し出す	2 撤回する・引き取る	3 改良する・改善する	4 歌う	5 縫う・縫い物をする
18	anfangen	1 返却する	2 始める・始まる	3 据える	4 (食器等を)洗う	5 (日が)照る・輝く
19	spielen	1 (電気等をつける)	2 決定する	3 支出する	4 注文する	5 (球技を)する・遊ぶ
20	wissen	1 ~が好きだ	2 感謝する	3 (知識として)知っている	4 一緒に行く	5 ~のように見える
21	kochen	1 (日が)照る・輝く	2 雑談する	3 食べる	4 料理する	5 関心を持つ
22	besuchen	1 観察する・監視する	2 (試験に)受かる	3 伝言する	4 訪ねる	5 泣く
23	spazieren	1 着陸する・上陸する	2 服を脱ぐ	3 散歩する	4 足りない・欠席する	5 する・作る
24	studieren	1 降車する	2 撤回する・引き取る	3 続行する・続く	4 始まる・始める	5 専攻する・研究する
25	schmecken	1 持っている	2 開く・開設する	3 ~の味がする	4 乗車する	5 伝える・報告する
26	reisen	1 コピーする	2 旅行する	3 泳ぐ	4 選び出す	5 (書類に)記入する
27	heißen	1 押す	2 ~(場所・状態)にある	3 試みる	4 タバコを吸う	5 ~という名である
28	verkaufen	1 売る	2 風邪を引く	3 開催される・行われる	4 集める	5 トレーニングする
29	tanzen	1 においがする	2 乗車する	3 (パン・菓子類を)焼く	4 踊る	5 そこにある・いる
30	bringen	1 持ってくる	2 ~(場所・状態)にある	3 ~が~の物である	4 叫ぶ・泣きわめく	5 書き写す
31	anrufen	1 結婚する	2 立ち去る	3 電話をかける	4 申し込む	5 質問する
32	reparieren	1 機能する・動作する	2 翻訳する	3 コピーする	4 聞く・聞こえる	5 修繕する
33	sehen	1 取り決める	2 眠っている	3 見る・見える	4 サーフインする	5 享受する・楽しむ
34	wohnen	1 ~を予定する	2 要求する・電話に呼ぶ	3 知っている	4 住んでいる	5 束ねる・(ひもを)結ぶ
35	kosten	1 ~せねばならない	2 (値段が)~かかる	3 けがをする	4 落第する	5 混同する
36	gefallen	1 描画する・漫画を描く	2 ~が~に気に入る	3 服を着替える	4 節約する・貯金する	5 忍耐する
37	stellen	1 書き写す	2 引越す	3 (家具等を)設備する	4 レンタルする	5 (縦向きに)置く
38	zurückkommen	1 数える	2 往復する	3 戻って来る	4 (家具等を)設備する	5 倒れる・転ぶ
39	schicken	1 服を脱ぐ	2 歌う	3 笑う	4 ~の重さである	5 ~に~を送る
40	einladen	1 招待する	2 開く・開設する	3 憎悪する・憎む	4 投げる	5 水浴する・風呂に入る
41	heiraten	1 享受する・楽しむ	2 結婚する	3 ~させる・ほっておく	4 写真を撮る	5 害を及ぼす
42	geben	1 する	2 討論する	3 ~に~を与える	4 止める・止まる	5 思う・意味する
43	glauben	1 だめめる	2 言う	3 参加する	4 体を洗う	5 ~と思う・~を信ずる
44	antworten	1 (書類に)記入する	2 ~としてもよい	3 決定する	4 答える・返事する	5 止める・止まる
45	abholen	1 閉める	2 伝える・報告する	3 取って・連れて来る	4 (歩いて)行く	5 ~したい・~が欲しい
46	trinken	1 飲む・(お酒を)飲む	2 (ベルが)鳴る・鳴らす	3 荷造りする・包装する	4 照会する	5 交換する・両替する
47	helfen	1 確かめる	2 水浴する・風呂に入る	3 手助けする・手伝う	4 記入・登録する	5 死ぬ
48	laufen	1 失う	2 走る・歩く	3 ~の代金を払う	4 続行する・続く	5 電話で話す
49	kennen	1 (手紙等を)書く	2 配布する	3 電話をかける	4 (体験により)知っている	5 片付ける
50	aufstehen	1 切る・切り刻む	2 起床する・起き上がる	3 手渡す	4 開設・開店する	5 関心を持つ

(問題は裏にもあります！)

51	parken	1 押し付ける	2 所有する	3 駐車する	4 罰する	5 じっくり考える
52	tragen	1 着ている・持ち運ぶ	2 ～すべきである	3 補う	4 戦う	5 隠す
53	halten	1 座っている	2 取り除く	3 泣く	4 保持する・止まる	5 手渡す
54	brauchen	1 (色で絵を)描く	2 外出する	3 起こす・目覚めさせる	4 試す・味見する	5 必要とする
55	stehen	1 (パン・菓子等を)焼く	2 閉める	3 ガソリンをつぐ	4 立っている・立てである	5 結びつける
56	kaufen	1 手許にある	2 紹介する・想像する	3 喜ぶ・期待して待つ	4 買う	5 ～するつもりである
57	verstehen	1 片付ける	2 理解する	3 ～させる・ほっておく	4 ～することができる	5 (サイズ)～に合う
58	hängen	1 加工する・手を入れる	2 グリルする	3 試着する	4 曲がる・曲げる	5 掛ける・掛かっている
59	sich setzen	1 出発する	2 望む・欲しい	3 参加する	4 座る	5 払う
60	regnen	1 雨が降る	2 そこにある・いる	3 所有する	4 拭く・拭き掃除する	5 (部屋を)かたづける
61	lernen	1 延ばす・延長する	2 許す	3 記入・登録する	4 習う・学ぶ	5 ノックする・軽く叩く
62	sagen	1 ある・いる・～である	2 言う	3 引越す	4 許す	5 観察する・監視する
63	feiern	1 祝う	2 一緒に行く	3 死ぬ	4 ダウンロードする	5 ～の味がする
64	meinen	1 別れを告げる	2 思う・意味する	3 取り換える	4 手許にある・携帯する	5 降車する
65	einkaufen	1 討論する	2 買い物する	3 ～と思う・～を信ずる	4 出会う	5 尊敬する
66	vergessen	1 風邪を引く	2 馬に乗る・馬で行く	3 雪が降る	4 忘れる	5 駐車する
67	putzen	1 結びつける	2 始まる・始める	3 拭く・拭き掃除する	4 ～できる	5 節約する・貯金する
68	gehen	1 (歩いて)行く	2 売る	3 さがす	4 稼ぐ・～に値する	5 分ける・切り離す
69	zeigen	1 選挙する・投票する	2 ～に～を示す	3 ～を挙行する	4 取り決める	5 ノックする・軽く叩く
70	umsteigen	1 一緒に乗って行く	2 ～を説得する	3 稼ぐ・～に値する	4 訪ねる	5 乗り換える
71	schenken	1 数える	2 ～に～を贈る	3 期待する・望む	4 開く	5 ダウンロードする
72	jobben	1 習う・学ぶ	2 雨が降る	3 ～を予定する	4 けがをする	5 バイトする
73	hören	1 聞く・聞こえる	2 引張る・移動する	3 投げる	4 物語る・話す	5 答える・返事する
74	warten	1 生きて・住んでいる	2 散歩に行く	3 考える	4 待つ	5 雑談する
75	essen	1 踊る	2 服を着る	3 シャワーを浴びる	4 開ける	5 食べる
76	nehmen	1 測る	2 座る	3 練習する	4 取る・選び取る	5 面倒を見る
77	empfehlen	1 ～の重さである	2 ～という名である	3 住んでいる	4 服を着替える	5 ～に～を薦める
78	öffnen	1 見つける・～を～と思う	2 測る	3 持っている	4 やり遂げる・創造する	5 開く
79	legen	1 (横向きに)置く	2 追い抜く	3 分ける・分割する	4 ハイキングする	5 改良する・改善する
80	fernsehen	1 テレビを見る	2 起こす・目覚めさせる	3 準備・用意をする	4 要求する・電話に呼ぶ	5 申し込む
81	dauern	1 提供する・差し出す	2 (時間)かかかる	3 望む・欲しい	4 署名する	5 取り替える
82	bleiben	1 料理する	2 貸す・借りる	3 滞在する・留まる	4 招待する	5 意味する
83	schwimmen	1 ～に合格する	2 忠告する	3 変更する	4 泳ぐ	5 乗り遅れる
84	zahlen	1 着陸する・上陸する	2 払う	3 乗り換える	4 引き受ける	5 調査する
85	vorstellen	1 選び出す	2 (横向きに)置く	3 ～に～を紹介する	4 交換する・両替する	5 ～が～に気に入る
86	schneien	1 知っている	2 練習する	3 取ってくる	4 (球技を)する・遊ぶ	5 雪が降る
87	schließen	1 朝食を取る	2 延ばす・延長する	3 閉める・閉じる	4 しかる	5 分ける・切り離す
88	machen	1 ～に～を示す	2 乗り遅れる	3 祝う	4 する・作る	5 座っている
89	suchen	1 引張る・移動する	2 さがす	3 起床する・起き上がる	4 伝言する	5 ～のように見える
90	finden	1 ～したい・～が欲しい	2 走る・歩く	3 写真を撮る	4 供給する・配達する	5 ～を～と思う・見つける
91	arbeiten	1 説明する	2 バイトする	3 働く・勉強する	4 洗う・洗濯する	5 ～してもよい
92	fragen	1 始める・始まる	2 立っている・立てである	3 専攻する・研究する	4 する	5 質問する
93	sprechen	1 到達する・連絡が付く	2 電話し直す・呼び戻す	3 別れを告げる	4 話す	5 予約する
94	schlafen	1 眠っている	2 (食器等を)洗う	3 知り合う	4 生きて・住んでいる	5 (縦向きに)置く
95	benutzen	1 試着する	2 ～が痛い	3 押す	4 馬に乗る・馬で行く	5 利用する・使う
96	treffen	1 ～が痛い	2 出会う	3 修繕する	4 利用する・使う	5 払う
97	aufräumen	1 (ベルが)鳴る・鳴らす	2 一緒に来る	3 (部屋を)かたづける	4 ～が合っている	5 (サイズ)～に合う
98	erklären	1 電話し直す・呼び戻す	2 説明する	3 据える	4 署名する	5 (部屋・車等を)貸す
99	schreiben	1 (字・手紙等を)書く	2 釣りをする	3 ～が合っている	4 叫ぶ・泣きわめく	5 折る・破る
100	sich freuen	1 引き受ける	2 ～せねばならない	3 喜ぶ・期待して待つ	4 調査する	5 待つ

## ABSTRACT

### **Preparations for a Vocabulary Survey on Japanese Beginning Learners of German - Verb -**

Katsumi IWASAKI

Institute for Foreign Language Research and Education  
Hiroshima University

The vocabulary abilities of foreign language beginners are thought to strongly correlate with the textbooks that they are using. In German language education in Japan, however, mainly only the textbooks have been analyzed for word frequencies and word types, while the actual vocabulary abilities of the students have not been researched enough. Thus, we are now planning to carry out a thorough vocabulary survey on several hundred Japanese beginning learners of German at the school. Admittedly, this is small-scale, but as a first step, a multiple choice vocabulary test with 100 basic verbs has been developed. In the selection procedure of these 100 verbs, at first the 254 verbs contained in The Hiroshima University German Words List for Beginners (Iwasaki 2012) were compared with both the list of Glaboniat u.a. (2005), whose words are selected according to the CEFR, and also with the list of Tschirner (2008), which is based on the Herder/ BYU-Korpus. Finally, the verbs were also compared with the ranking list of the most frequently used verbs in 18 textbooks that had recently been used in German beginners classes at Hiroshima University.